

平成 19 年 3 月 30 日  
(財)環日本海環境協力センター

## 「平成 18 年度海辺の漂着物調査検討会」 の開催結果について

### 【要旨】

2 月 23 日(金)及び 24 日(土)の両日、富山県富山市で(財)環日本海環境協力センター(以下「NPEC」とする)が主催する“平成 18 年度海辺の漂着物調査検討会”を開催しました。

検討会(Ⅰ部)では、NPEC が企画・運営等している海辺の漂着物調査活動に参画している自治体、市町村、関係団体、NGO/NPO 等の担当者約 30 名が参加し、防衛大学校 山口晴幸教授が「琉球列島における海洋ごみの現状と課題」及び東アジア環境情報発信所 廣瀬稔也代表が「中国における E-waste 問題」と題してそれぞれ基調講演を行った。

引き続き、UNEP NOWPAP 馬場典夫総務担当官から「国連環境計画(UNEP)における海洋ごみ問題への取組み状況」について報告等があった。さらに、座長に JEAN クリーンアップ全国事務局の小島あずさ代表をむかえて、「海洋ごみ問題解決に向けた課題」のテーマで意見交換も行った。

参加者からは海洋ごみ問題について様々な視点・分野での課題について活発な意見がだされるなど、海洋ごみ問題等海洋汚染の防止に向けた市民一人ひとりの行動や国際的連携・協力体制の早期構築の重要性などが参加者の間で共有された。

### —平成 18 年度海辺の漂着物調査検討会の会議概要—

1 日 時:平成19年2月23日(金) - 24日(土)

#### 2 場所

- 【Ⅰ部】 『とやま自遊館』会議室  
〒930-0805 富山県富山市湊入船町 9-1
- 【Ⅱ部】 『富山市エコタウン交流推進センター』  
〒931-8372 富山県富山市岩瀬天池

3 主 催:(財)環日本海環境協力センター

4 出席者:海辺の漂着物調査に関係する自治体、市町村、関係団体、NGO/NPO、有識者等

#### 5 検討会の内容

構成区分	議 事 内 容 等
【Ⅰ部】 23日(金) 13:30~17:30	(1)「琉球列島における海洋ごみの現状と課題」(基調講演) ……資料1(PDF) 講師:防衛大学校 山口晴幸教授 ※5.8MB (2)「中国におけるE-Waste問題」(基調講演) ……資料2(PDF) 講師:東アジア環境情報発信所 廣瀬稔也代表 ※1.2MB (3)国連環境計画(UNEP)における海洋ごみ問題への取組み状況について(報告) 報告者:UNEP NOWPAP 馬場典夫総務担当官 (4)2006年度までの調査状況及び2007年度以降の事業展開について (5)その他(意見交換等)

<p>【II部】 24日(土) 9:00~12:00</p>	<p>「海の教室」～海洋ごみ問題をツールとした環境教育イベント～          ※海岸調査、海洋環境学習の後、以下の体験学習を開催した。・・・資料3(PDF) ※1.2MB          ○貝殻アートの作成          講師:後藤千代子氏(氷見市海浜植物園園長、画家)          ○ペットボトルをつかったおもちゃづくり          講師:谷口新一氏(あそあそ自然学校世話人)</p>
--	---

《平成18年度海辺の漂着物調査検討会開催状況》

